

民報あばしり

NO. 924

発行所 日本共産党
網走市委員会
網走市北八四三
電話三三・四四五八
F 四三・四四五七

未来のためTPP阻止!

道民集会に5000人



は「十勝は地域を上げて絶対阻止でがんばります」と連帯のあいさつをしました。

実行委員会は各政党に参加を呼びかけ、自民、民主、公明は不参加。新党大地、社民党は参加しました。

日本共産党の紙智子参院議員が「大事なのは絶対にあきらめないでたたかうこと。TPP参加撤回は圧倒的な国民の利益に合致したたかいです」と参加者を激励すると、大きな共感の拍手が起きました。

網走から参加した神田優さんは、離農して30年、鈴木教授の基調報告で「全国の食糧生産に責任を担っているオール北海道の運動が試される」との報告に身が引き締まる思いでした。また、若者3人が生き生きと決意表明した姿に感動しました。それにしてもテレビも新聞も報道しないのは、おかしいと感想を述べていました。



6月市議会 松浦議員の 一般質問の概要

いっせ東奔西走

市議会第2会定例会・6月議事が終わりました。国の公共事業による小麦積み出しセンター補助金に関わる22億数千円円の元臨時交付金関連事業が開始しました。

国家公務員と地方公務員の給与を削減して、財源求めるやり方を内蔵した旧来の大型のバラマキ公共事業の一環ですが、当市は長年の懸案であった市民プールの通年化を含む建て替えを最優先しました。これはこれで評価したいと思いますが、これが大変です。

議会中の総務文教委員会でも聞きましたが、従来のプールと違うのは、健康増進をもう一つの柱に立てて、ソフト事業を展開することです。担当課がスポーツ課のほか健康管理課（保健センター）が関わります。予防医療の立場から、どのようなソフト事業を展開して行くのか注目されます。

また、維持管理は現在、指定管理者で行っていますが、通年化になると管理者能力を現在より数段アップしないと対応できないとも言われています。水泳協会をはじめ利用団体や市民の要望・意見を十分に聞くといっています。9月という実施設計まで時間はあります。急ぎ、かつ丁重な市民説明が求められています。

松浦議員は、3項目について質問しました。ごみ減量化では、現状認識と問題点の中で、家庭系ごみが増えつつある状況を指摘して、有料化して9年になり減量化の取り組みもマンネリ化の兆しではないか、市民の意識改革の取り組みが必要だと質問しました。

市民部長は、地域での宅配トークの実施や廃棄物減量化等推進懇話会で、どう取り組むかについて検討したいと答えました。国民健康保険制度では、2年連続で料率が引き上げられ収入が増えないのに保険料が上がる。一般会計からの繰入れをすべきと述べ、国の負担割合を増やすことを求めました。

また、生活が困窮した方への窓口負担の減免について、利用がゼロとのことだが、利用できるように改善を求めました。労働実態調査では、現在、行っている調査は従業員5人以上の事業所で、「4人以下の法人や個人事業主が1200以上もあるのに、調査の対象外というのでは中小企業の実態が反映されていないのではないか」と改善を求めました。

経済部長は、4人以下の事業所についても、研究し検討したいと答えました。松浦議員は、中小企業の実態を正確につかむことで、今後の政策展開に活かせるのではないかと再度改善を求めました。

氷流

「国民の手に取り戻す」のだという。と言うことは国民が本来持っているものが、国民以外の何者かの手にわたっているとどうなる。一体なんだろう？自由？生命？財産？どこかの国と違って、言論の自由や生存権、思想信条の自由など基本的な人権は保障されているけれども・・・？▼「取り戻す」と言っているのは安倍首相です。「取り戻す」のは憲法だそう。でも、ちよつと変じゃありませんか？国民は誰も憲法を取られたなんて思っていないよ。しかも国会議員の3分の1ではなく2分の1以上で改憲の発議ができるように、憲法96条を変えることがどうして「国民の手に取り戻す」ことになるのですか？国民の半分以上は憲法を変えることに賛成していないのに安倍さん、どうもあなたは憲法をあなた自身が手に入れたいと思っているとしか思えません。あなたは自分たちの思うようになる憲法がほしいのです。国民は、戦前のように国に従う義務を負わせ、国民が持っている権利を制限するような憲法をほしいなんて思っていないよ。▼自・公・民・維の各党と民主の一部は憲法を変えようと躍起になっています。彼らに参院の3分の2以上の議席を与えるわけにはいきません共産党の議席がこんなに必要なきはあります。世界の宝、日本の誇り、憲法9条を守るために頑張りましょう。(〇)